

講義科目名称： 母性看護学概論

授業コード： 53204400

英文科目名称： Introduction to Women's Health Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2	1	必修
担当教員			
炭原 加代			
月3			
添付ファイル			

科目の概要	母性看護の基盤となる概念、母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状を理解する。母性看護の対象を理解し、女性のライフステージ各期における健康問題やニーズを分析すると共に、母性看護実践に必要な知識・能力を養う。
授業の内容	<p>第1回 母性看護学概論の概要と課題補足説明 ①課題説明の意義 ②女性生殖器・男性生殖器の解剖と生理のDVD視聴 ③母性の概念・定義、母性の特性、母子関係と家族発達</p> <p>第2回 母性看護の基盤となる概念 ①セクシュアリティ ②ヘルスプロモーション ③母性看護のあり方 ④母性看護における倫理</p> <p>第3回 母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 ①母性看護の歴史の変遷と現状（母性看護の変遷、母子保健統計の動向）</p> <p>第4回 母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 ①母性看護の歴史の変遷と現状（母性看護に関する組織と法律・施策等） ②母性看護の対象を取り巻く環境（家族、地域社会、生物学的環境）</p> <p>第5回 母性看護の対象理解 ①女性のライフサイクルにおける健康と看護 ②思春期の健康と看護</p> <p>第6回 女性のライフステージ各期における看護 ①思春期の健康と看護 ②成熟期の健康と看護</p> <p>第7回 女性のライフステージ各期における看護 更年期の健康と看護</p> <p>第8回 リプロダクティブヘルスケア ①家族計画 ②喫煙女性の健康と看護 ③性暴力を受けた女性に対する看護</p> <p>定期試験 学生さんと相談で日程を決める。</p>
学習到達目標	①母性の特性及び母性看護の対象を把握し、対象者の形態・機能の特性とその変化を理解する。②母性看護の概念、機能と役割、母性看護の変遷と現状を理解する。③女性のライフサイクル各期における健康問題やニーズを把握し、リプロダクティブヘルスに関する主要な健康問題と看護を理解する。④母性看護に関する現状と社会資源との関係を理解する。
授業の方法	講義形式
成績評価の方法	定期試験（85%）、課題レポート（15%）、※ただし、授業参加度により減点することがある
教科書・テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学概論 母性看護学1 第13版（医学書院）
参考書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学各論母性看護学2 第13版（医学書院） 岡村州博編集 これならわかる産科学 学生から研修医までをトータルサポート 南山堂、2010. 国民衛生の動向 2020/2021年（厚生労働統計協会）、日本人の食事摂取基準「2020年版」 安斎正郷 国民健康・栄養の現状、令和元年 厚生労働省国民健康・栄養調査報告より、第一出版 財団法人母子衛生研究会、母子保健の主なる統計（令和元年度）、公益財団法人母子衛生研究会 財団法人母子衛生研究会、わが国の母子保健 平成-31年-、公益財団法人母子衛生研究会
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	看護関係法規に関しては、日常生活と関連させて常に復習するようにしましょう。国家試験前になってあわてて学習することは難しいです。
履修上の留意事項	解剖生理学、看護関係法規を復習することが望ましい
オフィスアワー	事前にメール連絡して下さい。
課題に対するフィードバックの方法	e-mail k-sumihara @osaka-aoyama. ac. jp
実務経験	周産期の臨床で6年間助産師として働き、その後教育機関に勤務する。
その他	